

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-1-018

補助事業名 平成 23 年度 親と子のふれあい交流活動 補助事業

補助事業者名 社団法人 日本クラフトデザイン協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ワークショップは子供達に地球環境を考えると同時にモノ作りの素晴らしさを伝える。将来の日本人の創意工夫で築いた高度で独自のクラフト文化を礎に、豊かな生活環境作りに貢献する。また、家族間に共通の話題が生まれ、より質の高い交流が促進される。

(2) 実施内容

- ・親子のふれあいワークショップ 「君たちの手が創る」 (夏期)

「青貝細工と“うるし”の不思議」

日 程：平成 23 年 8 月 12 日

午前の部 10：30～12：30 午後の部 14：00～16：00

会 場：新丸ビル 10 階 「エコッツエリア」(東京都千代田区)

講 師：小林伸好氏(東北芸術工科大学教授)

制作指導：日本クラフトデザイン協会会員

参加者：午前の部 16 組 午後の部 12 組 延べ 51 名



・親子のふれあいワークショップ 「君たちの手が創る」 (冬期)

「おはし」を作って青貝で飾ろう」

日 程：平成 23 年 11 月 27 日

午前の部 10：30～12：30 午後の部 14：00～16：00

会 場：三菱ビル「エムプラス グランド」(東京都千代田区)

講 師：石田雅芳氏 (スローフード ジャパン副会長)

制作指導：日本クラフトデザイン協会会員

参加者：親子 13 組 延べ 32 名



・第 51 回日本クラフト展に於いて 制作品の展示とワークショップ映像の放映

会 期：平成 23 年 12 月 26 日 (月)～平成 24 年 1 月 6 日 (金)

但し、12 月 30 日～1 月 1 日は休場

11：00～20：00 (最終日は 16 時まで)



2. 予想される事業実施効果

参加した親子はこのワークショップをきっかけに、クラフト製品や自然素材、モノ創りに対して関心を強め、日本の伝統的な素材の数々がより身近になっていくものと考えられる。また、本事業を親子共通の話題として、今後の親子間の対話を大きく、豊かにしていくものである。これらの体験は将来のクラフトデザインの担い手、あるいは理解者の育成に繋がり、草の根的な活動ではあっても継続することで、その広がりは大きくなっていき、真の意味での豊かな生活、社会の素地となっていくことが予想される。

3. 本事業により作成した印刷物

・ワークショップ テキスト (夏期)



・ワークショップ テキスト (冬期)



・チラシ



4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：社団法人 日本クラフトデザイン協会

住所：151-0053

東京都渋谷区代々木 1-37-20 酪農会館 404

代表者名：理事長 相川 繁隆（アイカワ シゲタカ）

担当部署：事務局

担当者名：事務局長 西川 雅典（ニシカワ マサノリ）

電話番号：03-3370-1324

F A X：03-3372-4924

E-mail：info@craft.or.jp

U R L：<http://www.craft.or.jp>